

登別中学校 学校便り

清く明るくおおらかに

令和5年8月22日（火）発行

【学校教育目標】

知…すすんで学び 正しく判断する
徳…思いやりを持ち 厳しさに耐える
体…命を大切にし 心身を鍛える

『二学期開始にあたって』

校長 毛利 憲 二

27日間に及ぶ夏休みが終わり、二学期が始まりました。8月も下旬となり少しずつ秋の気配を感じておりますが、7月の下旬から8月の中旬にかけて今までに経験したことがないくらいの暑い日が続き、絶えず熱中症の心配をする夏となりました。7月末、国連のグテーレス事務総長の記者会見での「地球温暖化の時代は終わり、地球沸騰の時代（the era of global boiling）が来た」という発言に衝撃を受けましたが、北海道においてもその波が近づいているのかもしれません。

さて、この度、4月に行われた全国学力・学習状況調査の結果が提示されました。ほぼ全国平均に達している教科が見られた一方で、全国平均に及ばない教科もあり、授業改善をはじめ、学力向上に向けた取組の一層の強化が必要な状況となっております。（その他、特徴的な調査結果につきましては裏面をご参照ください。）

中学校では研修担当を中心にわかりやすい授業を目指した授業改善の取組や学力向上担当を中心とした家庭学習の取組の強化、小中校区や家庭との連携の強化を図り、課題改善に努めてまいります。（なお、調査結果の個票につきましては近日中に3年生へ配布いたします）

図

前期学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました

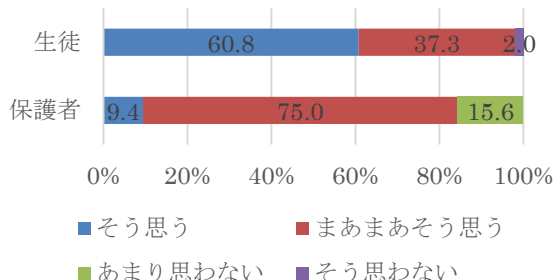
前期学校評価アンケートへご協力頂きまして誠にありがとうございます。より良い学校を目指した日常の教育活動等の取組について、生徒、保護者、教職員それぞれの視点から振り返るとともに教育目標達成に向け、二学期からの教育活動の改善に活かして参りたいと思います。

調査結果につきましては裏面の通りとなっております。これから随時、ご紹介していく予定です。その中から改善を要する顕著な項目として『規則正しい生活習慣の確立』について否定的な回答（生徒 25.4%保護者 25%）、『平日のスマホ、ゲームの時間』（1年生 131分、2年生 191分、3年生 185分）というスマホ、ゲームへの依存傾向（目標は120分以内）にあることに留意しなければなりません。また、保護者への『お子さんとのスマホ、ゲームの時間についての約束事がある』という項目に対して25%の家庭から否定的な回答がありました。言うまでもなく、生徒の健全育成には規則正しい生活習慣の確立が必要です。これからもご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

学校評価アンケート結果より

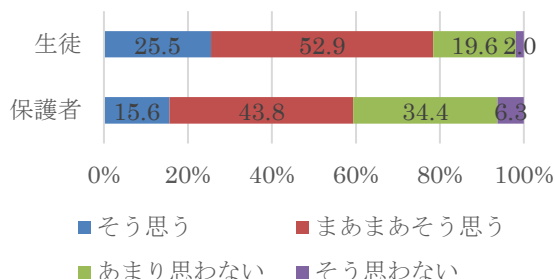
生徒：先生方は、授業でタブレットなどを使い、わかりやすく教えてくださいますか。

保護者：お子様は、授業が分かりやすいと言っていますか。

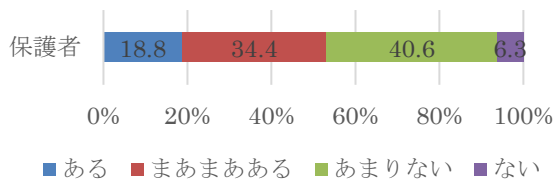


生徒：あなたは、家庭学習の時間や内容について、よりよくしようと努力することができましたか。

保護者：お子様は、家庭学習の時間や内容について、よりよくしようと努力している姿が見られましたか。



保護者：お子様は、学年に応じた家庭学習の時間を実行できていますか。



生徒：あなたは、平日1日当たり何分くらい家庭学習に取り組んでいますか。

生徒回答	1年生	2年生	3年生
	88分	75分	76分

前期学校評価へのご協力、ありがとうございました。今月は、学習に関する内容を記載いたします。

成果といたしましては、「わかりやすい授業」について、多くの肯定的なご意見をいただきました。全教員がICTを活用してわかりやすい授業を目指した結果と言えます。一方、「家庭学習の在り方」に課題を残す結果となりました。スマホやゲームへの依存が家庭学習への影響を及ぼしているようです。本校では「家庭学習友の会」の取組を通し、家庭学習の時間と共に質の向上に向け、これからも取り組んで参ります。

全国学力・学習状況調査結果より

	本校の結果 (全国平均との比較)	全国平均 正答率	北海道平均 正答率
国語	やや下回る	69.8	69
数学	ほぼ同程度	51.0	49
英語 <small>(「読対比」を除く)</small>	下回る	45.6	44

3年生を対象に、4月18日(火)に実施された令和5年度全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。全国平均正答率を超える教科はありませんでしたが、内容を見ると、国語では「情報

の扱いに関する事項」と「我が国の言語文化に関する事項」、数学では「関数」と「データの活用」について、全国平均を超える結果となりました。

また、生徒質問紙からは、「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。」の設問に、全ての生徒が肯定的な回答をしていました。しかし、1日の読書の時間や、新聞を読むことについては否定的な回答が多くみられ、本校生徒における課題として「朝読書」の徹底や、生徒玄関ホールにおける新聞コーナーの活用等に取り組んでいきたいと考えています。